

令和4年度事業計画

1. 財団の運営方針

日本経済は、新型コロナウイルス感染拡大以降、いまだ感染対策と経済活動の両立を模索する状態が続いている。感染拡大に伴う緊急事態宣言が断続的に発出され、飲食宿泊等の対面型サービス業では営業機会が抑制される中で、ビジネスモデルの変革が急務である。製造業や卸売業でも、世界的な感染拡大の影響による工場の操業停止や物流の停滞、半導体不足等により部品調達難や納期遅れが生じるなど、サプライチェーンの維持・強靱化が課題となっている。

このような状況の下、当財団では事業者の目線に立ち、市の産業振興行政の一翼を担う団体として創業や販路開拓の支援、経営課題の解決等の各種施策を市や関係支援機関とのネットワークを活かして着実に推進していく。

令和4年度は、市内中小企業の手元流動性の向上、経営基盤の拡大にダイレクトに貢献するため、販売チャレンジパイロットショップや販路開拓コーディネート事業を実施するほか、平成19年度から実施している神戸セレクションを見直し、事業の強化を図るなど、販路開拓の支援に注力する。また、新たに女性の活躍を推進するため、女性に特化した起業支援を行う。

さらに、5G時代の到来に伴うDXの進展やエネルギー・環境分野での事業環境の変化を踏まえ、市のスマートシティづくりやカーボンニュートラルの取り組みへ市内ものづくり企業等の参入を促すなど、市との相互連携を図りながら、最適な支援メニューを提供する最前線の組織として体制・機能の充実を進め、市内中小企業の支援につながる効果的な事業ラインナップを整備し、神戸経済の発展に寄与する。

2. 公益目的事業

(1) 中小企業等支援事業

ア 創業・新事業の支援

(ア) 神戸開業支援コンシェルジュ

目的：創業の裾野を拡大する

- 施策：
- ・当財団が中心となる支援機関との連携によるセミナー、専門相談の実施
 - ・開業後のフォローアップの実施
 - ・販売チャレンジパイロットショップを活用した実践的な女性起業支援策の実施

(イ) 食のスタートアップ支援事業

目的：飲食店の開業支援

施策：・阪急オアシス神戸三宮店地下1階キッチン&マーケット内で、
飲食店の起業を目指している方に対しチャレンジの場を提供
・神戸開業支援コンシェルジュコーディネータ等の派遣

(ウ) インキュベーション施設（神戸ハーバーオフィス）の提供等

目的：創業希望者や創業期企業を育成する

施策：・神戸市産業振興センター内での事業スペースの提供
・専門家による経営支援

イ 販路開拓・拡大の支援

(ア) 販売チャレンジパイロットショップ（拡充）

目的：生活文化産業系事業者のさらなる事業展開を支援する

施策：市営地下鉄の駅構内スペース等を活用し、飲食・物販などの
テストマーケティングや販路開拓を行うチャレンジの場を提供

(イ) ふるさと納税返礼品・新商品開発支援事業

目的：中小企業のふるさと納税返礼品・新商品企画開発力の向上および販路
開拓を支援する

施策：ふるさと納税返礼品の新商品企画開発経費の一部を補助

(ウ) 神戸セレクション

目的：神戸らしいお洒落で良質な商品を公募・選定し、新たな神戸ブランド
の創出、販路開拓・拡大の支援を図る

施策：・各地の百貨店やインターネット上のショッピングモールで
展示・販売会等の実施
・さらなる事業の強化のための見直しの実施

(エ) 販路開拓コーディネート事業

目的：新市場における販路開拓や新事業への展開、新商品開発力の強化を支
援する

施策：財団職員がアドバイザー（ビジネスプロデューサー）と共に市内中小企
業の課題を整理し、販路拡大に向けた計画策定等の伴走型支援を実施

(オ) 戦略産業参入支援事業

① 航空機産業参入支援

目的：今後大きく成長することが見込まれる航空機産業への地元中小製造業の参入をさらに促進する

施策：将来に向けた一貫生産体制の構築を目標に、地元中小製造業グループの品質保証体制や製造技術力強化などの支援

② 水素産業参入支援

目的：今後長期的に成長することが見込まれる水素関連産業への地元中小製造業の参入を促進する

施策：事業化支援や実証事業を通じた大手メーカー等からの受注促進

ウ 情報化・情報提供

(ア) 神戸発・優れた技術

目的：認定企業の情報発信による販路開拓等を支援する

施策：

- ・引き続き優れた技術や製品を有する市内中小企業を、「神戸発・優れた技術」として認定
- ・認定企業の技術・製品や強みをわかりやすく紹介する広報媒体により、全国に発信
- ・事業発展のための見直し検討

(イ) 広報・PR事業（拡充）

目的：市内中小企業に対し支援策の活用を促す情報発信及び広聴を強化する

施策：

- ・ホームページの全面リニューアルによる施策情報及び利用事例の発信力強化、ユーザビリティ向上
- ・ユーザーアンケートの実施ならびに分析
- ・SNS（Instagram・Twitter）による支援情報発信

(ウ) 中小企業支援データベース構築

目的：市内中小企業の基本情報や支援情報を集積し、組織的な支援体制を構築する

施策：

- ・中小企業データベースの充実
- ・市内中小企業の情報を発信する「Biz search KOBE」の運用

エ 人材育成

(ア) 人づくり研修

目的：研修の実施が困難な中小企業における人材の育成と定着を支援する

施策：中小企業の意見を踏まえた、若手従業員等を対象としたビジネスシーンに必要な基礎研修を実施

(イ) 神戸マイスター

目的：市が「神戸マイスター」と認定した全国的に通用する卓越した技術・技能者の社会的認知の向上を図るとともに、技術・技能を継承・発展させる人材の育成を支援する

施策：・「神戸マイスターフェスティバル」「神戸マイスター交流サロン」等の実施
・「ゲストティーチャー制度」等での後進指導

オ 経営課題の解決支援（経営革新支援）

(ア) 専門家派遣

目的：中小企業等に必要な専門家を派遣し、経営に関する多様な課題の解決を支援する

施策：・経営革新、ITツール等の導入、ISO認証取得などの支援
・商店街・小売市場の活性化などの支援

カ 相談・セミナー・研修等

(ア) 出張型中小企業成長支援事業

目的：地元金融機関と連携し、次代の有望企業を発掘・支援する

施策：企業へのヒアリングによりニーズを把握し、支援策の提案や柔軟な支援を展開

(イ) 100年経営支援事業

目的：中小企業の事業承継の円滑化を図り、サプライチェーンの鍵となる企業や地域に根付いた価値ある企業を次世代に引き継ぐ

施策：・企業ヒアリングによる事業承継ニーズの掘り起こし
・専門家の訪問支援によるプッシュ型支援を実施
・後継者不在企業と起業家等第三者とのマッチングを実施

(ウ) ワンストップ相談窓口

目的：市内中小企業者の様々な経営課題に対応するための相談および案内を行う

施策：・「ひょうご・神戸経営相談センター」における、
県・市・商工会議所等支援施策の総合的な案内
・神戸商工会議所と連携した、経営・金融に関する相談等
・技術士による専門家相談（技術士会と連携）

(エ) セミナー・研修

目的：中小企業に従事する人材の能力向上を図る

施策：パソコン講座のほか、中小企業支援機関等と連携し神戸市産業振興センターにおいて、セミナー・研修を開催

(オ) 神戸生産技術研究会

目的：機械金属加工関係の大手・中小企業の技術者を中心に、大学、大手企業の研究所、公設試験研究機関等の研究者が加わった産学官の技術研究グループが、技術交流及び中小企業への技術移転を推進

施策：生産システム・加工技術・情報処理技術等をテーマにした研究会や見学会の開催

(2) 施設の管理運営

神戸市産業振興センターの管理運営

第5期指定管理の2年目

引き続き、中小企業振興の総合的な拠点施設として会議室、レセプションルーム等の利用促進を図るとともに、利用者の視点に立った、より安全・安心で快適なサービスを提供

<具体的な内容>

- ・隣接駐車場との提携による会議室等利用者への駐車場割引券の交付
- ・託児のための会議室使用料減免
- ・会議室のカーペット・クロスの更新および照明LED化等

3. 収益事業等

(1) 施設事業

神戸市産業振興センター内のレストラン運営と自動販売機の設置により、施設利用者の利便性を向上